社協たてやま

夏号
R5. 6. 20 発行　No. 159

この広報紙は共同募金の助成金で発行しています。

日本車椅子レクダンス協会 館山支部
「 矢 車 草 」

車椅子レクダンスは、身体に障害のある人・高齢者の方々と健常者がペアを組み、手をとりあいながら音楽に合わせてダンスを楽しみます。この普及活動を行っているのが「日本車椅子レクダンス協会館山支部」。平成 15 年に設立し、全国組織の NPO 法人にも加入しています。現在、会員数は 10 名で全員がインストラクターの資格を持っています。

毎週月曜日午前 10 時から 12 時までコミュニティセンターで練習を行っています。現在、新型コロナ感染拡大に伴いみなさんと共に踊ることが出来ていませんが、以前は年間約 30 回、高齢者・障害者施設を訪問していました。フォークダンスやレクダンスなど、懐メロや童謡・流行歌に合わせて親しみやすい曲目で踊ります。参加した方からは「楽しかった。また来てネ!」と涙目ながら温かい言葉を頂く事もあり、やりがいを感じています。

ダンスと言ってもむずかしいことはありません。ダンスの経験が無くても誰でも楽しむことができ、文字通り手をつなぎ楽しく踊ることで、体も心もリフレッシュできると思いますよ。

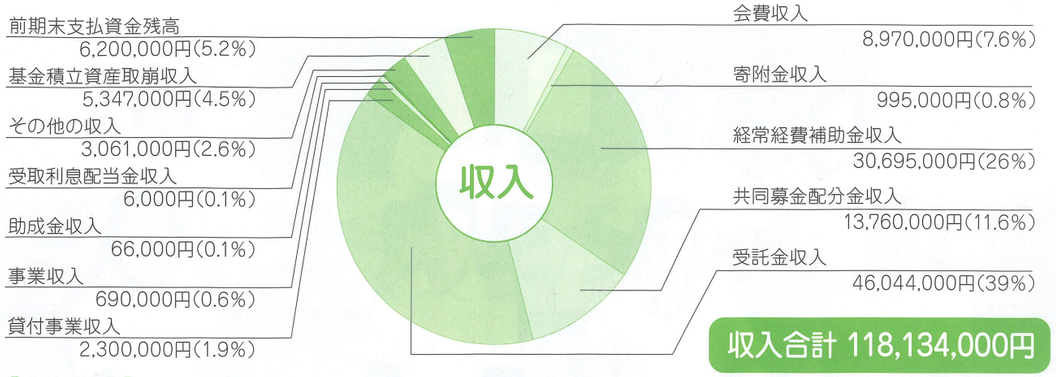
ボランティア活動にご興味のある方は社会福祉協議会までご連絡ください。

編集・発行／館山市社会福祉協議会
館山市北条402 市役所4号館内
TEL.23-5068　FAX.22-8805
e-mail madoguchi@fukushi-tateyama.or.jp
URL　http://www.fukushi-tateyama.or.jp

令和5年度 事業と予算のあらまし

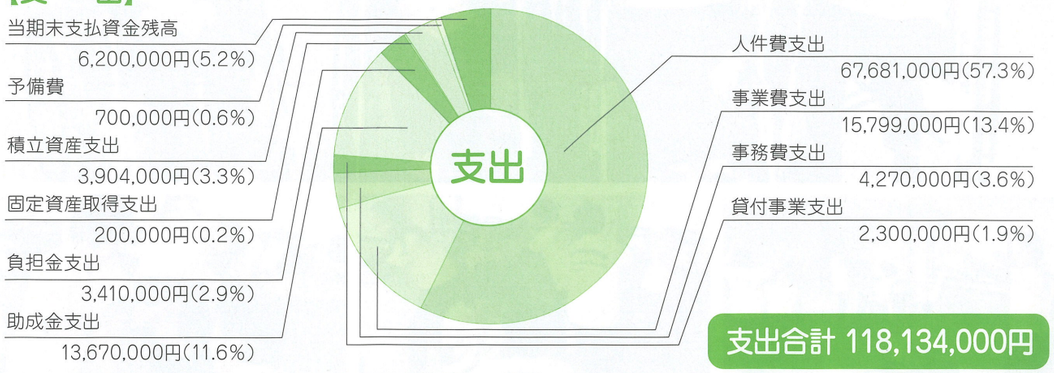
令和5年度の予算額　118,134,000円

【収　入】



収入合計 118,134,000円

【支　出】



支出合計 118,134,000円

令和5年度　事業計画

法人運営事業

会員増強、会費を確保し事務体制を整え、事業の透明化を図ります。

地域福祉事業

①ボランティア活動
住民の自主的参加による地域福祉の推進体制の整備を図ります。

②災害復旧支援事業
災害に備えて援護活動に必要な体制の整備を図ります。

③共同募金運動
共同募金会との連携を強化し「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい運動」へ協力し福祉の増進を図ります。

④貸付事業
緊急且つ一時的に生計の維持が困難な者に対して民生資金の貸付けを行い、その方の自立の促進を図ります。

⑤福祉相談
市民の皆様に対して生活上のあらゆる心配ごとの相談に応じ、地域生活の安寧に寄与します。

⑥社会福祉振興基金
自主財源の確保および地域福祉、在宅福祉の推進を図ります。

⑦受託事業
市や千葉県社会福祉協議会からの受託事業を実施します。

⑧福祉団体助成
福祉の向上に資することを目的に助成を行い、団体の福祉活動の活発化を図ります。

⑨老人福祉
在宅高齢者等への支援を行い、福祉の増進を図ります。

⑩社協支部事業
住民の自主的参加による地域福祉の推進体制の整備を図ります。

会費にご協力ください

社会福祉協議会は、皆さんのご支援により地域福祉活動をおこなう民間の団体です。

社会福祉協議会は、みなさまからの会費、共同募金配分金、館山市からの補助金、受託金などにより事業を実施しています。なかでも会費は地域のみなさまと福祉活動を進めていくために大切なものです。

社会福祉協議会の活動にご理解をいただき、ご支援とご協力をお願いいたします。

一般会費と特別会費は、町内会（区）を通じてお願いしております。施設団体会費は、直接ご依頼をさせていただきます。

会費の種類

種　類	会費（年額）	説　明
一般会費	500円	市内にお住まいの世帯
特別会費	1口 1,000円	社協活動に賛助下さる個人・団体・事業所
施設団体会費	3,000円	福祉関係の施設･団体

館山市ボランティア連絡協議会活動紹介

市内全域を活動範囲として７７名の福祉ボランティアが活動しています。

【グループでの活動】

麦の会	毎月、市内の視覚障害者などに対し、市の広報「だん暖たてやま」や「市議会だより」等を、朗読し、ＣＤに録音し無料で郵送する活動をしています。
給食サービス	（配食サービス）毎月１０日・２５日、在宅のひとり暮らしの高齢者や障害者の方にお弁当を配達する活動をしています。
おもちゃ図書館	毎月第２・第４水曜日に開設しているおもちゃ図書館やマザーズホームのお手伝いをする活動をしています。
おもちゃ修理	毎月第２・第４水曜日、おもちゃ図書館にある在庫のおもちゃなど、破損したおもちゃの修理をする活動をしています。
日本車椅子レクダンス協会館山支部	車椅子を使用し、施設やイベントに参加し、フォークダンスやレクダンス、社交ダンスを車椅子使用者や高齢者の方々と踊るなど活動をしています。
南房同友会	老人福祉施設等に訪問し、演芸慰問ボランティアとして、歌謡曲・民謡・童謡・詩吟・舞踊・フラダンス・三味線等を発表する活動をしています。
劇団あおいSORA	令和４年９月新加入 市内の施設や学校・各地域において人形劇・紙芝居等を行っています。

【個人での活動】

- 施設で書道指導
- 館山特別養護老人ホームで茶道指導
- 子育て支援
- かにた婦人の村バザー手伝い
- 安房地域生活支援センターでの活動等
- 子ども向けおはなし会
- 夢くらぶへの訪問

※新型コロナウィルス感染防止の為、活動を休止・自粛している場合がございます。
◎ボランティア活動についてのお問合せは、館山市社会福祉協議会　☎ 23-5068 まで

ご寄附のお礼

（受付順・敬称略）

温かいお気持ちをありがとうございました。
みなさまからの寄附金は、地域福祉活動に活用させていただきます。古切手や使用済みテレホンカードは、「NPO法人誕生日ありがとう運動本部」へ送り、バザーや海外旅行のおみやげとして販売し、福祉施設等の活動資金となります。

寄　附（社会福祉振興基金）

R5.2.11～R5.5.1

熊澤　光子	500,000円
あむあむサークル	4,387円
川人　理恵子	2,000円
岡沼長寿会	601円
匿名1件	55,132円

善意の寄附

R5.2.11～R5.5.1

▼古切手……65件

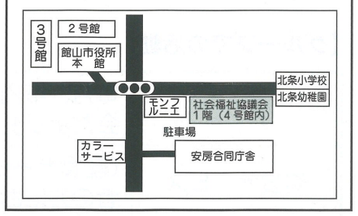
小玉千江子・花﨑いと子・市税務課・鈴木茂夫・上町城山寿会・弓削敏子・藤原澄枝・明治安田生命千葉南支社・㈱南総エステート・平野和枝・庄司増子・グループホームデイサービス古茂口の家・館山市地域包括支援センターたてやま・NPO法人安房文化遺産フォーラム・大和印刷㈲・南房教会・三浦建設㈱・ホテルマイグラント・みつみね不動産・君商・神戸公民館・加藤建設㈱・たてやま鍼灸院・㈲込山工務店・早川電工㈱・大塚安雄・ジェイアールバス関東㈱館山支店・岡沼長寿会・㈲大幸園茶舗・羽山社会保険労務士事務所・田村すみ子・三木八重子・くあとろデリバリーセンター・横山久子・山田蒼空・髙橋由美・杉本良治・㈱カネマス・市社会福祉課・安房舗装土木㈱・亀田勢津子・宮地佐知子・砂谷春一・髙宮由紀子・㈱服部・匿名20件

▼使用済みテレホンカード 7件

あむあむサークル・藤原澄枝・大田区立館山さざなみ学校・たてやま鍼灸院・匿名3件

※善意の寄附は、古切手及び使用済みテレホンカードのみお預かりしています。

【受付・お問合せ】
館山市社会福祉協議会事務局
☎23-5068　FAX22-8805
館山市北条402（市役所4号館内）



令和５年度（第25回）千葉県介護支援専門員実務研修受講試験の実施について

試験日時	令和５年10月８日（日）10時～
受験資格	医療・保健・福祉分野の有資格者などで一定期間以上の実務経験のある方 ※平成30年度から受験資格要件が変更されています。詳しくはお問合せください。
申込書配布期間	令和５年６月１日（木）～６月30日（金）
申込書配布場所	安房健康福祉センター・館山市高齢者福祉課・館山市社会福祉協議会
申込受付期間	令和５年６月１日（木）～６月30日（金） ※最終日消印有効　簡易書留による郵送受付のみ
問合せ先	千葉県社会福祉協議会　社会福祉研修センター 〒260-8508　千葉市中央区千葉港4-5 TEL 043（204）1610／FAX 043（241）5121 ホームページ http://www.chibakenshakyo.com/

まるごと相談

『郵便局での出張相談会』

福祉出張相談会（左記のぼりが目印です）
館山市社会福祉協議会

昨年度、市内郵便局のご協力により、年間を通して20回実施いたしました。

本年度も引き続き、市内郵便局の敷地内において、福祉出張相談を行います。

当会の相談担当者が郵便局に出張し、福祉に関するご相談をお聞きします。市内4カ所の郵便局で実施しています。

また、当会が出張をしていない郵便局でも、福祉のお悩みを抱えた方が必要な支援を受けることができるように、連絡体制を整えていきます。

ご相談は無料で、予約も不要です。介護・障害・お金のこと・地域活動・生きがいづくりなど、普段の生活の中で気になっていることがある方、自宅近くの郵便局でご相談が可能です。

ご相談の状況によっては、少々お待ちいただく時間があるかと思いますが、ご了承ください。

この『出張相談会』は、1～2か月おきに実施いたします。直近の出張日程は下記の通りです。お気軽にお声かけ下さい。

館山大戸郵便局：9/19(火) 9:30～11:30
館山船形郵便局：9/15(金) 9:30～11:30
館山北條郵便局：7/18(火) 9:30～11:30
布　良　郵便局：7/14(金) 9:30～11:30

令和5年度 館山市介護家族のつどい

昨年度、年間を通して3回実施いたしました。本年度は3回以上の実施を計画しています。

現在決定している実施予定は下記の通りです。

詳細及び追加の開催案内については、館山市広報への掲載と、事前に当会へ登録されている方には郵送いたします。

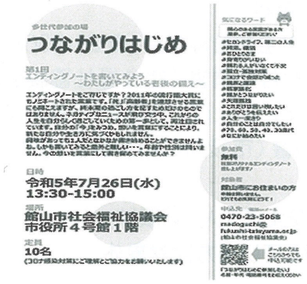
介護家族のつどいは、介護をされているご家族が集まり、当事者同士で介護の大変さや楽しさを共有したり、情報交換ができる場です。

参加については事前申込制となっております。参加希望の場合、事前に当会までお問い合わせください。

□第1回　令和5年　6月～7月
□第2回　令和5年11月
□第3回　令和6年　2月
※上記以外の開催については計画中です

多世代参加の場「つながりはじめ」

令和4年度より開始した「つながりはじめ」ですが、本年度も引き続き実施します。直近の開催予定は、7月26日（水）、テーマは「エンディングノートを書いてみよう」を予定しております。開催については、当会ホームページ等に掲載いたします。ご興味のある方は、お問い合わせください。



館山市地域づくりフォーラム

これまで、新型コロナウィルス感染症の影響により、集まっての開催を見合わせていた「館山市地域づくりフォーラム」ですが、令和5年2月24日に実施いたしました。

住民、福祉専門職の方に多数ご参加いただき、合計51名にもなりました。

フォーラムの第1部は、一般社団法人コミュニティーネットハピネス代表理事土屋幸己様に「おたがいさま・誰もが住みやすい地域づくり」のテーマで講演いただきました。

第2部は、トークセッションを実施し、富崎地区の出張販売の報告や、子ども食堂の取り組みについてなど、住民の方からの発表があり、意見交換の場となりました。

また、地域づくりの今後の情報発信として、住民・専門職の方、合わせて33名の方に連絡先をお伺いすることができました。

本年度も館山市と協働し、進めていく予定です。

日程は未定ですが、実施の詳細については広報誌などで、ご案内いたします。

社協のひろば

社協のサービス

心配ごと相談

財産・家族・介護など、心配ごとや悩みごとのある市民のみなさんのために、相談をお受けしています。

・**一般相談**／当会相談担当職員による相談
日時：毎週火曜日（休日の場合は翌開会日）
時間：午前 10：00 ～午前 12：00
　　午後 1：00 ～午後 3：00
（予約不要　当日受付順に相談）
電話（☎ 24-0294）での相談もお受けしています 。

・**専門相談**／弁護士による専門相談
日時：毎月第 1・第 3 火曜日（休日の場合は翌開会日）
時間：午後 1：00 ～午後 3：00（1日 2 件）
（予約必要　まずは一般相談を受けてください）

・**場　　所**／市役所 4 号館 1 階（旧市民センター）

【問合せ】社会福祉協議会（☎ 24-0294）

つえの給付

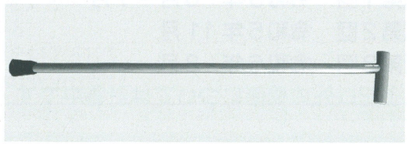
加齢や病気等で、歩くことに支障があり、日常生活においてつえを給付することにより歩行の負担を軽減し、生活の安定を図ることを目的としています。

・**対 象 者**／市内にお住まいの歩行困難な 65 歳以上の方

・**給付制限**／過去 3 年間につえの給付を受けていない方

・**費　　用**／**無　料**

・**申　　込**／各地区の民生委員にお申込ください。



シルバーカーの給付

病気等の理由で身体機能に支障があり、在宅生活においてシルバーカーを給付することにより介護者の負担を軽減し、利用者の自立や日常生活の安定を図ることを目的としています。

・**対 象 者**／市内にお住まいで在宅の 65 歳以上の方で市県民税非課税世帯

・**費　　用**／無料

・**申　　込**／社会福祉協議会（☎ 23-5068）

【提出書類】給付申請書（社会福祉協議会に用意してあります）および、生計同一者の市県民税非課税証明書（市役所の市民課で交付しております）

※給付は原則として1人1回限り

※すでに所有している方は対象外

福祉カーの貸出

車いすに乗ったまま移動することのできる車両を貸出することにより、介護者と利用者の負担を軽減いたします。

・**対 象 者**／市内にお住まいの心身障害者や高齢者とその家族、福祉活動をおこなうボランティアなどの福祉団体

・**貸出期間**／原則として1日
　　（午前 8：30 ～午後 5：00）

・**費　　用**／市内利用無料、市外利用は燃料費のみ負担をお願いします。

・**申　　込**／社会福祉協議会（☎ 23-5068）

※必ず事前にお電話にてご予約下さい

福祉用具の貸出

・福祉用具の種類

◎車いす

◎歩行器

◎足こぎ車いす

◎四点杖

※足こぎ車椅子とは

脳卒中などで歩行困難となった方が、両足でこぐことにより脊髄の歩行中枢を活性化させ機能が回復するというリハビリ効果が期待されています。

・**対 象 者**／市内にお住まいの在宅の方で、介護保険法または障害者総合支援法の対象とならない方**（介護保険等による福祉用具の利用を優先してください）**

　ただし、介護保険等の対象者であっても、福祉用具を日常生活において常用するのではなく、旅行または冠婚葬祭などの行事において、その間だけ一時利用する場合は貸出可能です。

・**貸出期間**／原則3ヶ月以内

・**費　　用**／無　料

・**申　　込**／社会福祉協議会（☎ 23-5068）

入れ歯回収ボックス

社会福祉協議会では平成 20 年から「入れ歯回収ボックス」を社会福祉協議会事務局と老人福祉センターに設置しています。

【回収の対象】

入れ歯以外にも、歯にかぶせた金属（クラウン）、歯と歯をつないだブリッジなどもリサイクルできます。ただし金属のついていない入れ歯の回収はいたしておりません。その他アクセサリーなどの貴金属（金・プラチナ・銀）も回収いたします。

【回収ボックス設置場所】

・社会福祉協議会事務局　（市役所 4 号館内）

・市老人福祉センター（湊 288-88）

高齢者疑似体験セットの貸出

疑似体験セットを貸出しております。疑似体験セットとは、加齢などによる肉体的機能低下や心理的変化を擬似的に体験するものです。

・**片マヒ体験セット**

脳の疾患や事故などで体の半分がマヒしてしまった場合の体験セット

・**高齢者擬似体験セット**

高齢者の体の変化やこころの変化を学習する体験セット

・**対 象 者**／市内の学校での福祉授業や総合学習（小学校5年生以上が対象）、各地区で実施する介護教室などの学習会・ボランティア団体や福祉団体など

・**貸出期間**／原則1週間以内

・**費　　用**／無料

・**申　　込**／社会福祉協議会（☎ 23-5068）

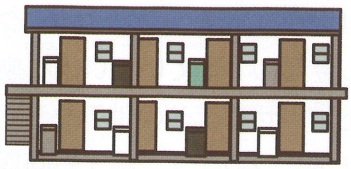
自立相談支援のご紹介

生活や仕事に心配・不安・悩みを抱えておられる方に対し、館山市社会福祉協議会では相談支援事業を行っております。次のような事などでお悩みの方はお気軽にご相談下さい。

ケース1

仕事が長続きしない、不採用続きや退職などにより仕事に就けない、病気や介護などで収入を得ることができない・・・

ケース2



安定した収入が得られず、家賃を払う事が難しい・・・

ケース3

外に出る機会を失ってしまった。親が高齢で親亡き後の生活が不安・・・

ケース4

貯金ができず、臨時出費に対応できない。借入の利用が重なり返済が生活を圧迫するようになった・・・

本人の困りごとに応じて寄り添いながら解決方法を考えていきます。

⇒ケース1 自立相談支援事業（就労支援）

困りごとや不安を抱えて生活している方の相談を受け、自立に向けた支援を行います。ハローワークと連携しながら就労支援を行います。

⇒ケース2 住居確保給付金

離職や休業等により住居を失った方、失うおそれの高い方に、求職活動等を条件に有期で家賃相当額の支給を行います。

⇒ケース3 就労準備支援事業

直ちに一般就労する事が難しい方に個別プログラムを提供し、生活・社会・就労自立を段階的に目指します。

あなたの「働きたい気持ち」を応援していきます。

⇒ケース4 家計改善支援事業

家計の「見える化」を行い、家計管理ができるようお手伝いします。必要に応じて債務整理の専門家への紹介や貸付のあっせんなど行います。

相談内容の秘密は守られます。来所や電話の他、訪問での相談も応じられます。

相談は ☎0470-24-0294 までお電話下さい。